

事務事業名		飯田観光協会運営事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		観光課		H28係等名		観光係		H27係等名		観光係		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり								
目的	対象(誰・何を)	飯田観光協会会員						対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	多様な産業が連携し、飯田市及び付近の観光地、民芸品・物産を紹介宣伝し、観光客の誘客を図る。							会員数	177		
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)										
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	飯田観光協会のホームページ「南信州ナビ」アクセス数(万回)				310	314	320	-			
	定性目標											
事業概要	<p>飯田観光協会は、行政と民間が協力して観光振興を行う団体であり、民間主導で観光関連事業を行っている。 (事業内容:飯田観光協会規約より) ①観光資源の整備 ②観光施設及び観光案内所の整備及び運営 ③観光事業者等の養成及び研修 ④内外の観光客の誘致促進 ⑤内外の観光に関する情報の収集及び提供 ⑥内外の観光に関する調査、研究 ⑦特産品の斡旋、宣伝等販路拡大 ⑧各種関係団体及び会員相互の連絡協調 ⑨観光振興事業の企画 ⑩その他 市は協会と協働し、事業内容の推進を行う。</p>											
事業内容					名称			活動指標				
27年度事業内容	1 観光協会事務局体制の強化 専任事務局の配置と観光案内所窓口の委託					1 事務局員数			1 7人			
	2 観光協会運営補助 (1)理事による事業運営(理事会の開催) (2)プロジェクト事業の推進 南信州観光連携、食、国際観光、組織運営体制、観光プラン作り					2 (1)理事会の開催数 (2)プロジェクト会議開催数 (3)総アクセス数 (4)誘客事業の回数 (5)物産展出展回数 (6)商談会参加回数			2 (1) 9回 (2) 25回 (3) 3,140,000回 (4) 7回 (5) 27回 (6) 6回			
	(3)ウェブサイトによる情報発信(南信州ナビ)											
	(4)観光宣伝キャラバン等誘客事業の実施と支援											
	(5)物産展への参加及び協力											
	(6)旅行商品商談会への参加											
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		11,050	11,050	11,050	11,050							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		11,050	11,050	11,050	11,050							
人件費計(千円)②		1,788		1,788								
正規職員所要時間		500		500								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		12,838	11,050	12,838	11,050							
事業内容・目標達成状況の振り返り	協会内での事務分担を行い事業を進めているが、事務局長の担う役割が大きく、人的な課題が発生している。 観光PRについては、協会と協働して取り組みを継続することができた。											
改革改善の考え方	①問題点	事務局長1名で全てを管理しているため手が回りきらない部分もあり、さらに事務局体制の強化が必要										
	②改革提案	人員確保による協会事業の推進と活性化										